



心理学科へようこそ！



日本女子大学心理学科へ合格おめでとうございます。
これから、入学までの期間を有意義に過ごしていただくために、先生方からのアドバイスをお届けします。
4月の入学式に元気にお会いすることを、心理学科スタッフ一同心よりお待ちしております。



日本女子大学
人間社会学部 心理学科

合格おめでとうございます

心理学科を楽しんでください

心理学科学科長 塩崎 尚美



合格おめでとうございます。心理学は、「心とは何か」ということについて、さまざまな視点からアプローチする学問です。人格や感情、思考など人の内面を理解することだけでなく、知覚、認知など私たちが現実とどのように関わっているのかを分析したり、社会・集団についての分野もあります。また人だけでなく、動物の心についての研究もありますし、最近では AI についての研究も進んでいます。とても幅広く奥の深い学問分野です。心理学を学ぶことを通して、自分の存在をより深く理解し、社会の中で自分をどのように生かすことができるのを追求できるでしょう。また、公認心理師という国家資格を取得することで、専門的な仕事に就くことも可能です。本学では幅広い専門分野を学ぶことができるようカリキュラムが充実していますし、資格取得にも対応しています。

皆様のご入学をお待ちしています。

日常に起こること、そのほとんどが心理学の題材 竹内 龍人

「なんでもあり。」の心理学、いろいろなことに積極的にトライしてください。皆さんが学ぶ心理学は人間の行動を通して心の仕組みを知ることです。すべての体験が生かされます。



心について考える 堀江 桂吾

例えば文学作品や映画、演劇に触れて、心の揺れ動きにじっと耳を傾ける。あるいは、家族や友人と言葉を交わして、自分とは違う人の心について想像する。日常生活の中で、あらためて立ち止まり「心について考える」機会を作ってみてください。



心理学科オリジナル Web ページ

心理学科オリジナル Web ページは、在学生と教員によって発信されています。大学の公式ページとは異なった角度から心理学科のことが分かる Web サイトになっています。

普段の授業風景や学生生活の様子ほかに、学科で取得できる資格、初心者向けの心理学コラムなども載っていますので、ぜひ一度ご覧ください。



学科ブログ
教員一覧
ゼミ紹介
授業風景
資格
心理学コラム
心理学会の会

日本女子大学 心理学科 オリジナルWebページ




心理学科オリジナル Web ページ URL : <https://jwu-psychology.jp/>

心理学の本を読みたい皆さんへ


「センスハック:生産性をあげる究極の多感覚メソッド」

チャールズ・スペンス 著 2022年 草思社

 **SENSE**
センスハック
あまりにも多くの使役に囲まれる現代社会。その一方、触れ合いに飢えている人が増えるなど、私たちの感覚負担はバランスを失っている。画期的な感覚改善の書、登場。


「進化と感情から解き明かす社会心理学」

北村 英哉 大坪 康介 著 2012年 有斐閣

 私たちの社会的判断や社会的行動は、自動的・非意識的な過程に強く影響されていることがわかってきた。私たちのそうした心の働きを、進化論のレンズを通してとらえ直す入門テキスト。


「不平等の進化的起源:性差と差別の進化ゲーム」

ケイリン・オコナー 著 2021年 大月書店

 人間社会はなぜ不平等を生み出すのか？
最新の進化ゲーム理論に基づき、性別や人種といった差異によって社会が分割される理由と、それが格差や不公平を必然的に生み出すメカニズムを解明する、斬新かつ画期的な研究。


「ヒトの心はどう進化したのか:狩猟採取生活が生んだもの」

鈴木 光太郎 著 2013年 筑摩書房

 ヒトはいかにしてヒトになったのか？ 道具・言語の使用、文化・社会の形成のきっかけは狩猟採集時代にあった。人間の本質を知るための進化をめぐる冒険の書。


「これからの対人関係を考える 暮らしの中の心理臨床 4 不安」

青木 紀久代 野村 俊明 編 2017年 福村出版

 生活の中で様々な形を取って現れる「不安」を22の臨床事例で紹介し、それぞれについて多職種協働の観点から検討。心理的援助の理論的背景、統計資料なども収録しています


「美しさと魅力の心理」 三浦 佳世 河原 純一郎 編

2019年 ミネルヴァ書房

 なぜ私たちは「美しさ」や「魅力」を感じるのか——？その問いに、心理学・脳科学などの多彩な研究成果から迫る。各領域の専門家が見開き 1 頁で科学的にわかりやすく解説。

「妻を帽子と間違えた男」 オリヴァー・サックス 著


2009年 早川書房

 脳神経科医のサックス博士が出会った奇妙でふしぎな症状を抱える患者たちは、その障害にもかかわらず、人間として精いっぱい生きていく。そんな患者たちの豊かな世界を愛情こめて描きあげた、24 篇の驚きと感動の医学エッセイの傑作

「ゼロからはじめる心理学・入門」


金沢創 著

2015年 有斐閣

 誰もがもつ素朴な疑問から読み進められます。読んで・見て・考えながら学べる工夫が満載。目に見えない「心」を科学します。☆本学教員の著書です。


「自己カウンセリングとアサーションのすすめ」 平木典子 著

2000年 金子書房

 自分の気持ちを大切にすること、それを他者に向けて表現することについて考える本です。無理なく前向きに生きる術を紹介します。


「脳のなかの幽霊」 S.ラマチャンドラン,S.ブレイクスリー 著

2011年 角川書店

 切断された手足がまだあると感じる患者の例などから脳のしくみや働きについて考え、人間の「意識」に迫ります。高度な内容ですが、わかりやすい切り口で解説します。


「木を見る西洋人 森を見る東洋人」 リチャード・ニスベット 著

2004年 ダイヤモンド社

 文化が違えば、考え方も異なるでしょうか？それとも人はみな同じ？心理学者のニスベット教授が心理実験の手法を駆使して誰もがいなく疑問を解き明かします。


「オオカミ少女はいなかった:心理学の神話をめぐる冒険」

鈴木光太郎 著 2008年 新曜社

 心理学には未だに多くの神話が残っています。現在では誤りと考えられている心理学上のトピックについて丁寧に論じている貴重な一冊です。

「心理テストはウソでした:受けたらみんなが馬鹿をみた」


村上宣寛 著 2005年 日経BP

 多くの心理テスト・性格テストについて、それらに関わってきた著者が問題点を指摘。タイトルが派手で、本文も扇情的ですが、まじめで貴重な一冊です。

「脳科学は人格を変えられるか？」

エレヌ・フォックス 著


2017年 文藝春秋

 ちょっとしたことでずごく悩んでしまう人もいれば、なにがあっても明るく前向きな人もいます。こうした楽観性や悲観性の個人差がどこからきているのかを、科学的なアプローチで紐解きます

「実践に役立つ臨床心理学」

塩崎 尚美 著

2022年 北樹出版

 臨床心理士への道しるべとして、実践現場での諸理論、仕事の現状、今後の課題を明確にした理論と実践を繋ぐ入門書。☆本学教員の著書です。

～桜の花の咲く頃 目白キャンパスでお会いしましょう～



Department of PSYCHOLOGY
Japan Women's University



日本女子大学心理学科中央研究室

目白キャンパス：〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1

電話 03-5981-7590

メール psy1@fc.jwu.ac.jp